

その他の新規・拡充事業

「人が集い 笑顔広がる 幸せ実感都市 まつやま」の実現へ

主な事業 ☆=新規事業

健やかで優しさのあるまち【健康・福祉】

子ども医療助成	12億8,991万円
A類定期予防接種	10億4,124万円
児童クラブ運営	9億8,651万円
地域包括支援センター運営【介護】	6億7,779万円
介護保険特別会計低所得者保険料軽減繰出金	4億9,188万円
特定健康診査【国保】	3億704万円
がん対策	2億3,637万円
急患医療センター運営	2億706万円
待機児童対策・保育の質向上	1億9,894万円
児童クラブ室施設整備	1億8,410万円
保育士等確保支援	3,846万円
特定保健指導【国保】	2,332万円
保育園庭芝生化	618万円
☆休日子どもカレッジ推進	386万円

生活に安らぎのあるまち【安全・安心】

基幹管路の耐震化【上水】	31億4,393万円
☆硬質塩化ビニル管等の更新・改良【上水】	19億1,824万円
工業用水道施設の耐震化【工水】	5億5,856万円
下水道総合地震対策(管渠・処理場・ポンプ場)【下水】	5億250万円
特定建築物耐震改修等補助	4億5,463万円
☆公立保育所整備	4億2,050万円
☆市之井手浄水場更新に伴う用地買収【上水】	4億806万円
木造住宅耐震改修等補助	1億9,392万円
☆総合防災情報システム構築	1億4,344万円
消防水利整備	1億1,731万円
災害用物資資機材整備	2,909万円
防災計画策定	971万円
☆ヘリポート整備	800万円
防災ひとづくり地域創生	444万円

地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】

中小企業資金貸付	20億5,215万円
☆市プレミアム付商品券	8億6,000万円
農林土木災害復旧	5億2,047万円
姫ヶ浜荘整備	2億5,917万円
道後温泉活性化	2億3,129万円
☆果樹流通施設整備	1億3,966万円
産地競争力強化	1億3,689万円
国際観光客誘致促進	1億1,181万円
スポーツインテグリティまつやま推進	8,806万円
人手不足対策緊急支援	4,398万円
☆市駅前広場整備	4,017万円
ことばのちからイベント	3,973万円
移住定住促進	3,863万円
クルーズ船誘致・受入推進	2,695万円
☆文学賞運営	1,438万円

健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】

よりよい学校給食推進	6億7,962万円
道後温泉本館保存修理【道後】	3億9,637万円
奨学金貸付	2億3,832万円
教育の情報化推進	1億8,526万円
外国青年招致	1億7,940万円
野外活動センター施設災害復旧	1億1,200万円
(公財)松山国際交流協会運営補助	7,961万円
文化振興	4,351万円
G20愛媛・松山労働雇用大臣会合開催支援	4,141万円
教職員事務	2,227万円
松山の教育研究開発	1,118万円
国際交流推進	1,029万円
平和事業	496万円

緑の映える快適なまち【環境・都市】

松山駅周辺整備	25億2,341万円
住宅セーフティネット推進	1億9,329万円
松山スマートシティ推進	9,087万円
空家対策推進	3,743万円
都市再生協議会運営	3,413万円
開発行為等許可事務	1,905万円
節水推進	1,887万円
環境総合計画推進	222万円

市民とつくる自立したまち【自治・行政】

住民基本台帳事務(マイナンバー制度分、コンビニ交付関連分)	9,138万円
ふるさと納税推進	7,897万円
地域におけるまちづくり推進	6,875万円
債権管理適正化	4,275万円
☆市制施行130周年記念	1,757万円

新規事業 7事業 39億円

拡充事業 12事業 23億円

市制施行130周年記念

明治22年12月15日に市制が施行され、130周年の節目を迎え、「温故知新」をコンセプトに記念事業を実施します。また、市政の推進にご尽力いただいた皆さんの功績をたたえる記念式典を行います。
※事業の詳細は市ホームページをご確認ください



松山市制130th
~ 温故知新 ~



市プレミアム付商品券

10月の消費税率引き上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和させ、地域消費の落ち込みを軽減させるために、低所得者・子育て世帯を対象に、プレミアム付商品券を発行し、販売します。

道後温泉本館保存修理

重要文化財である道後温泉本館の文化的価値を維持し、次代へ受け継ぐために、地域経済への影響を考慮した工事方法で保存修理工事を円滑に行います。



G20愛媛・松山労働雇用大臣会合開催支援

9月に本市で開催されるG20愛媛・松山労働雇用大臣会合に向け、サイドイベントを実施するほか、歓迎レセプションなどの経費を負担します。

A類定期予防接種

他の世代に比べ風しんの抗体保有率が低い世代の男性が予防接種法のA類定期予防接種の対象に加えられ、今年度は昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性に風しんの予防接種を実施します(事前の抗体検査が必要)。



保育園庭芝生化

保育所の園庭に芝生を植え育て、子どもの豊かな感性を育みます。今年度は、新たに余土保育園で芝生化を実施します。

公立保育所整備

児童の安全を確保するため、耐震化されていない伊台・浮穴・平井保育園を建て替えます。



総合防災情報システム構築

近年、自然災害は多様化・激甚化し、迅速で正確な情報提供や災害対応が求められています。情報を効率的に収集・共有・発信するシステムを構築し、市民の安心・安全を確保します。

硬質塩化ビニル管等の更新・改良

東日本大震災で被害があった硬質塩化ビニル管を耐震管に取り替えます。



災害用物資資機材整備

大規模災害に備えて、避難者へ食料や物資を速やかに供給できるよう、市内の備蓄倉庫などにアルファ米や長期保存水、毛布などを備蓄します。また、発電機、リヤカーなどの災害時に必要となる資機材を、地域の主要な避難所になる施設へ計画的に配備します。今年度からは、市が備蓄する食料・飲料水を増やすとともに、市立小中学校に新たな備蓄場所を確保して配置します。

消防水利整備

災害時の消防隊の活動能力を維持するため、耐震性のある貯水槽の整備を行います。今年度は堀江、荏原・坂本、湯山・日浦地区に消火専用型耐震性貯水槽を設置します。

国際交流推進

姉妹・友好都市を中心に国際交流を進めます。国際性豊かな人材育成や国際交流の機会を創出し、本市の国際化を図ります。今年度は、フライブルク市との姉妹都市提携30周年を記念して本市代表団がフライブルク市を訪問します。



3月補正予算 一般会計・特別会計・企業会計 総額 32億7,599万円

平成30年度3月補正予算が3月定例会で可決され、一般会計で29億3,696万円、累計は1,932億4,436万円(前年比0.03%減)となりました。また、特別会計の補正額は3億7,971万円、企業会計は4,069万円の減額です。

国・県の補助金などを有効活用し、7月豪雨災害からのさらなる復旧を進めるとともに、市民の安全・安心の確保、地域経済の活性化や都市・交通基盤の整備に取り組むほか、将来の公共施設の更新など、本市の発展に必要な財源を確保します。

主な事業

- 農林土木災害復旧 5億円
- 21世紀松山創造基金積立金 3億1,325万円
- 緊急風しん抗体検査 2億1,718万円
- 市企業立地促進奨励金 1億7,856万円
- 障がい者支援施設等整備補助 9,257万円
- 公共交通利用促進環境整備 5,185万円
- 市プレミアム付商品券 4,000万円
- 観光施設災害復旧 1,000万円